

KX Remote Tools V1.1.3 for Windows Release Notes

KX Remote Tools V1.1.3 は以下のソフトウェアで構成されています。

- KX エディター V1.2.3

KX シリーズ (KX25/KX49/KX61/KX8) のハードウェア設定変更を行なうソフトウェアです。

- KX Extension V1.6.3

KX シリーズ (KX25/KX49/KX61/KX8) と Cubase の連携機能を提供するソフトウェアです。

目次

[ソフトウェアの動作環境](#)

[主なアップデートの内容](#)

[過去のアップデートの内容](#)

ソフトウェアの動作環境

NOTE

- ソフトウェアの最新バージョン、および動作環境については、下記 URL に最新情報が掲載されています。

<http://download.yamaha.com/jp/>

- お使いのコンピューターによっては、動作環境以上の条件を必要とする場合があります。

KX エディター

Windows 7/ Windows 8

OS	Windows 7 SP1/Windows 8
CPU	(32 ビット OS) Intel Pentium/Celeron/Core ファミリー 1GHz 以上 (64 ビット OS) Intel 64 対応の Intel Pentium/Celeron/Core ファミリー
メモリー	512MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
その他	USB 1.1 または USB 2.0 端子を搭載

KX Extension

KX Extension の動作環境は、Cubase のバージョン 6 または 7 の動作環境に準じます。お使いの Cubase の取扱説明書をご参照ください。

主なアップデートの内容

V1.1.2 → V1.1.3

- Cubase 7 シリーズに対応しました。
- Cubase 5 シリーズには非対応になりました。

- 旧バージョンの KX Remote Tools をコンピューターにインストールしたことがある場合、新しいバージョンのインストールに失敗する可能性がある問題を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

過去のアップデート内容

V1.1.1 → V1.1.2

- Windows 8 に対応しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

KX エディター

V1.2.0 → V1.2.1

- Nuendo 5.5 に対応しました。

KX Extension

V1.6.0 → V1.6.1

- 軽微な不具合を修正しました。

KX エディター

V1.1.4 → V1.2.0

- Cubase 6 シリーズに対応しました。
- Cubase 4 シリーズには非対応になりました。
- Cubase 用 USB-eLicenser(USB プロテクションデバイス)をお使いのコンピューターに接続していないと、エディターを起動するたびに HALion Sonic をスキャンする問題を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

ご注意

- Cubase シリーズのバージョン 4 をお使いの場合、KX Remote Tools を本バージョンにアップデートすると、KX Remote Tools を使用できなくなります。
- 旧バージョンの Extensions for Steinberg DAW、または V1.0.4 以前の KX Remote Tools がコンピューターにインストールされている場合、それらをアンインストールしてから、KX Remote Tools をインストールしてください。

V1.1.3 → V1.1.4

- HALion Sonic のスキャン時にエラーが発生する問題を修正しました。

V1.1.2 → V1.1.3

- Cubase 5.5 シリーズに対応しました。

V1.1.1 → V1.1.2

- Windows 7 に対応しました。
- Cubase 5.1 シリーズに対応しました。

V1.1.0 → V1.1.1

- KX Remote Tools を Cubase 5 と使用している場合、KX エディターに VST2 インストゥルメントが表示されないことがある不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.0.2 → V1.1.0

- Cubase 5 シリーズに対応しました。
- Windows Vista 64 ビット版に対応しました。

V1.0.1 → V1.0.2

- Cubase Essential 4 に対応しました。

V1.0.0 → V1.0.1

- 一部の軽微な不具合を修正しました。

KX Extension

V1.5.3 → V1.6.0

- Cubase 6 シリーズに対応しました。
- Cubase 4 シリーズには非対応になりました。
- Cubase の FX チャンネルやグループチャンネルもエディター上の Generic テンプレートで操作できるようになりました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

ご注意

- Cubase シリーズのバージョン 4 をお使いの場合、KX Remote Tools を本バージョンにアップデートすると、KX Remote Tools を使用できなくなります。
- 旧バージョンの Extensions for Steinberg DAW、または V1.0.4 以前の KX Remote Tools がコンピューターにインストールされている場合、それらをアンインストールしてから、KX Remote Tools をインストールしてください。

V1.5.2 → V1.5.3

- Cubase 5.5 シリーズに対応しました。

V1.5.1 → V1.5.2

- Windows 7 に対応しました。
- Cubase 5.1 シリーズに対応しました。

V1.5.0 → V1.5.1

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.4.0 → V1.5.0

- Cubase 5 シリーズに対応しました。
- Windows Vista 64 ビット版に対応しました。
- DAW ソフトウェア上でオートメーションの書き込み中に停止し、すぐに再生すると、ノブを動かさなくてもオートメーションの書き込みが始まる不具合を修正しました。
- DAW ソフトウェア上で停止中に、「W」マーク(オートメーションの書き込み)をオンにした状態でノブを操作したあとに、すぐに再生すると、ノブを動かさなくてもオートメーションの書き込みが始まる不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.3.0 → V1.4.0

- Cubase シリーズ 4.5(Cubase 4.5/Cubase Studio 4.5/Cubase Essential 4.5/Cubase AI 4.5)以上、Nuendo 4.2 以上に対応しました。
- DAW ソフトウェアを起動したときに、リモート専用 MIDI ポートの「All MIDI Inputs」のチェックを自動的にオフする仕様に変更しました。
- Cubase シリーズ 4.5 以上/Nuendo 4.2 以上のユーザーコマンドに対応し、ユーザーコマンドの操作子として「INC」、「DEC」、「CUBASE FUNCTION [A] +[B] (同時押し)」の 3 つをあらたに追加しました。
- Cubase シリーズ 4.5 以上 / Nuendo 4.2 以上で使用できる専用コマンドを追加しました。
- インストゥルメントトラックに追加された VST インストゥルメントのパラメーターを、MIDIトラックを選択することで操作できる仕様を追加しました。
- パラメーターラーニング機能に対応しました。
- 軽微な不具合を修正しました。

V1.2.1 → V1.3.0

- KX8 に対応しました。

- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.2.0 → V1.2.1

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.1.1 → V1.2.0

- KX25/KX49/KX61 に対応しました。

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2009-2013 Yamaha Corporation All Rights Reserved.